

無料の HACCP「事前アドバイス」のご案内

食品の衛生管理レベルの向上を図るための管理手法として HACCP 手法の導入は必要で、特に消費期限の短い食品には必須なものです。この手法は、製造業者の取り組みに加え、生産者から消費者に至るまで考え方を理解し協力して頂いてことにより成り立つものです。そこで協会としては HACCP の普及啓発にも積極的に取り組んでいます。事前アドバイスは、HACCP の基本は業種の区別なく同じであることから、HACCP 法の枠に捉われず、HACCP 導入を検討されている全ての方々に対して無料で行っています。

日本炊飯協会では、HACCP 法に基づき 96 施設(平成 28 年 4 月末現在)の認定実績があります。この実績を踏まえ HACCP の普及を図るため具体的な「事前アドバイス」を無料で行っております。施設整備等の投資計画の段階でご連絡頂くと、必要なことを漏らさず無駄を省いた投資により結び付けられます。

まず皆様が「HACCP について知りたい」と協会にご連絡いただければ、

- ①「HACCP とは」
- ②「HACCP 法」
- ③「HACCP の基本」

等についてご説明します。必要に応じ HACCP の専門家が工場にお伺いし、さらに詳しい説明を行います。また炊飯 HACCP の基準をもとに施設や整備に掛かるコストを出来るだけ少なくするように現状に合わせた今後の参考となるアドバイスをを行います。ここまでは、無料で相談に応じます。

その後、HACCP 取得を目指す場合には、HACCP 認定機関を選ぶ際の基本的な考え方をお示しするアドバイスまで行います。

炊飯 HACCP の取得を目指すことを経営判断された場合、実際の投資計画からアドバイスを行います。協会は公益法人として、安いコストで必要なことを行えるようにアドバイスしています。必要最小限の投資額に抑えるように不要な施設は減らすよう、設計業者も含め施行主と十分議論を重ね、設計段階で納得のいくまでやり取りをします。この場合でもコンサルタント料は一切掛からず、交通費等のみの実費で対応します。

なお、炊飯 HACCP 認定を取得した場合の費用は、協会会員は 5 万円(非会員は 20 万円)となり、毎年行われる更新認定料は、会員 3、5、7 万円(会費に関する規定による)、会員外 10 万円です。また施設整備に対する日本政策金融公庫の長期低利融資等のご紹介も致します。

HACCP について知りたい、又は検討してみようと思った時点で、是非この事前アドバイスをご活用下さい。